



国際交流員ビニシウスの“こまつ探訪”

## 「初めまして ビニシウスです」



International City KOMATSU  
国際交流コーナー

問い合わせ 観光文化課 ☎24・8039



▲ポルト・アレグレ市の中心部にあるファホウプーリャ公園  
出典：Filipe Karam/PMPA

初めまして、ブラジル南部のポルト・アレグレ市から来たビニシウスと申します。4月から小松市の国際交流員として働くことになりました。どうぞよろしくお願いいたします。

子供の頃、日本語の文字に引かれ、勉強することを決めました。大学では、日本語を専攻したほか、コンピューターサイエンス、教育分野も学びました。趣味は歌うこと、ハイキング、ゲームです。図書館、料理、スポーツ、ガーデニングにも興味があります。

地元のポルト・アレグレ市は金沢市と姉妹都市で、交流プログラムを通して初めて来日し、石川県の魅力を知りました。それ以降、ブラジルと日本のつながりを深めるために様々な活動を重ねてきました。来日前は、ブラジルで日本語を教えると共に、ボランティアとしてイベントで日本の魅力を紹介してきました。

地球の裏側から来たので不安がいっぱいですが、小松での新しい生活を楽しみにしています。小松市の皆さんのお役に立てるように精一杯頑張ります！

vol.18

## 今月のテーマ 「小松市地域防災計画の改定」

小松市地域防災計画とは、災害対策基本法に基づき、災害に対応するための基本的かつ総合的な計画です。

今回の改定では、昨年に県が公表した地震被害の新たな想定や、能登半島地震の課題などを踏まえ、大幅な変更が加えられています。いつ発生するか分からない大規模災害に備え、「災害に強いまちづくり」に取り組んでいきましょう。

改定のポイント

### Point 1 避難所の適正配置

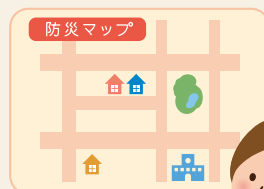
- ・指定避難所の避難者一人当たりの面積をスフィア基準\*を参考に確保
- ・環境や安全性の観点から、指定避難所を集約(一部変更) など

### Point 2 避難環境の整備と支援強化

- ・避難所カルテの作成
- ・避難所管理システムの導入 など

### Point 3 備蓄体制の充実

- ・発災から3日目までの備蓄を、公的・家庭・市内流通備蓄で確保 など



◀詳しくはこちら

\*スフィア基準：災害などの緊急時に、人が尊厳を保って生活するための人道支援の分野で使われる国際基準

備えのススメ

わたしから始まる防災

問い合わせ

危機管理課

☎24・8150

